

平成 30 年度前学期 社会人公開授業

科目名	現代医療の最前線
開設学校名	岐阜大学
講師	医学部 國貞 隆弘 教授 他
初回予定日	2018 年 4 月 11 日
授業時間	毎週水曜日 1 時限目 8 時 45 分開始 10 時 15 分終了
主会場	岐阜大学 柳戸キャンパス 全学共通教育棟 105 教室
聴講方法	対面授業
科目内容	現代医療の最先端について各分野の専門家がわかりやすく講義し、21世紀の医療の可能性とあるべき姿を展望する。講義を通じ、自らの健康について考え、今後の生活に役立たせることにも留意する。講義は個別の先端的医療の紹介が中心であるが、システムとしての日本の医療を感じ取り、自ら必要な情報を得るなどして、現代医療を担う主体である患者として自覚した行動がとれることを目指す。
注意事項	高校生は受講できません。 学年暦の関係で、5月2日(水)は授業が行われません。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第 1 回	4 月 11 日	幹細胞を用いた再生医療の最前線
第 2 回	4 月 18 日	ES 細胞、iPS 細胞が開く再生医療の未来
第 3 回	4 月 25 日	生殖医療の現状と今後の展望
第 4 回	5 月 9 日	神経難病治療の最前線
第 5 回	5 月 16 日	人工内耳の世界：補聴器を使用してもまったく聞こえない人に訪れた光「人工内耳」とは何か？ 人間の内耳に埋め込まれる人工内耳の精緻なシステムと大いなる効果
第 6 回	5 月 23 日	救急と集中治療医学の最前線
第 7 回	5 月 30 日	IT とネットワーク医療
第 8 回	6 月 6 日	腎移植：現在行われている腎移植の実際と免疫抑制療法と日本における腎移植医療の問題点
第 9 回	6 月 13 日	脳卒中治療の最前線
第 10 回	6 月 20 日	ここまでわかった心筋梗塞発症のメカニズム — 光と超音波による動脈硬化の新たな診断法 —
第 11 回	6 月 27 日	大腸がん治療最前線 —さらなる生存期間延長を求めて—
第 12 回	7 月 4 日	リハビリテーションとロボット
第 13 回	7 月 11 日	白血病・悪性リンパ腫の最新療法：分子標的薬による新たな治療戦略と造血幹細胞移植
第 14 回	7 月 18 日	生活習慣病研究と治療の最前線
第 15 回	7 月 25 日	感染症対策の最前線とパンデミックフルーへの対処